

発行日
H21. 2. 15
発行者
衣川台自治会総務部
世帯数
335世帯

新春

仰木の里学区 「親子走ろう会」 「卓球大会」・「バドミントン大会」開かれる！

衣川台は「親子走ろう会」と「バドミントン大会」に参加

去る平成21年1月11日（日）に仰木の里学区の冬の行事として、上記の大会が雪の残る仰木の里小学校で盛大に行われました。寒い中参加して下さった選手のみなさん、ほんとうにご苦労様でした。

親子走ろう会



バドミントン大会



「3月総会で市より仰木の里への連絡道路の設計改良案を提案して頂く予定」

昨年4月市より提案を受けた「仰木の里への連絡道路の設計案」について、安全な道路への設計変更を要望して来ましたが、平成21年度の自治会総会において設計改良案の提示を受ける事になっています。

平成7年に急造された通学路について、「階段のスロープ化を含む安全な道路への改善」を毎年要望して来ましたが、その結果、長年の要望をようやく市に理解頂き、昨年4月末に道路設計案の提示を受け、大きな前進をすることができました。しかし、通学路としての安全に問題があるため、自治会では、さらに道路建設推進委員会に検討・協議を依頼するとともに、住民説明会やアンケート収集を行い、市へ設計案の改善を要望して来ましたが、現在、市で最終設計を進めて頂いており3月22日の自治会総会で設計改良案の提示を受ける事になっています。

車も通行するが通学道路として安全に注力した歩車一体型の新しい道路設計とはどういう形で実現できるのか、自治会では衣川台住民の皆様の期待に応えることが出来る設計案を実現するため市と交渉しているところであります。

衣川台 この人紹介

各賞受賞おめでとうございます。

13組 北見 繁男さん

煌き大津環境賞表彰

長年にわたり地域の清掃活動を通じて
快適なまちづくりに貢献されました。



7組 木村 幸子さん

交通安全協会賞功労者表彰

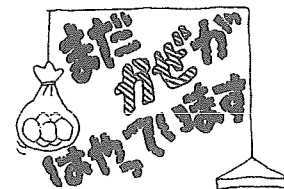
長年、北大津警察署交通安全協会女性
部として、交通安全啓発活動や交通安全
立ち番等でご尽力されました。



誠におめでとうございます。これからのますます

のご活躍を祈念しております。そしていつまでもお

元気で過ごして下さい。



歳末助け合い運動募金額

108,042円

ご協力ありがとうございました

豆知識⑤

江若鉄道 堅田駅

昭和6年(1931年)に浜大津一
近江今津間約51kmの全線が開通し
昭和44年(1969年)の廃線ま
で活躍した鉄道である。その後JR
湖西線となり、今日に至っている。
旧堅田駅があったところには今は
「コジャック」が建っている。



編集後記

「衣川台だより」の次号を出さなければいけないと思って、気が付いたらもう2月に入っていました。申し訳ありませんでした。さて、立春もとつくに過ぎまさに「梅一輪ほどのあたたかさ」の季節となりました。

さて、ちょっと前の話になりますが、滋賀県の安土町にある観音正寺というお寺に参詣した折りのことですが、その寺の参道には33の「ことわざ」(先人の名言名句)が等間隔に掲示されてありました。その一部をご紹介します。

- ・子どもは両親の言う通りに行動しないで、する通りに行動する。
- ・わが子は深い愛情で育てられながら、親を養うことは忘れがちである。
- ・最も幸福な人はいつも行動している人である。
- ・相手だけ責めるから争いになる。反省の余地はまだある。
- ・友情は喜びを二倍にし、悲しみを半分にする。
- ・人生には真の失敗はない。前進する一過程である。
- ・姿かたちを真似るより、その人柄の良さを学ぼう。
- ・夫婦の円満は互いのはたらきを感謝し合うことから生まれる。

また、参考にして下さい。二月は「逃げる」、三月は「去る」と言います。一日一日を大切に、心安らかに過ごしていきたいと思えます。

